

## 合唱団を結成したきっかけを教えてください。

国立中学（現国立第一中学校）を昭和31年（1956）に卒業した際に、これからも互いに学び続けるために、仲間を作ろうと考えました。卒業時に合唱をしたグループを中心に、他の学年や一般市民の方々も誘い、国立市や三多摩地域の代表的な合唱団に成長していきました。

## 活動内容を教えてください。

国立音楽大学の教育科を中心とする先生方には、歴代、指導を仰ぐことができ、様々なジャンルの合唱曲を歌うことができました。大体、週一回、2時間程度の練習を続けていましたが、今は、月に2回日曜日の午後3時間集まっています。国立市や三多摩の合唱祭に参加したり、独自の演奏会を開いたりします。

## 活動の中で印象的だった出来事を教えてください。

古典の合唱曲やオーケストラ伴奏の宗教曲などにも取り組んできましたが、同時に歌っても楽しく、聴いてくれる人も楽しめる曲を演奏し、最盛期は、大ホールのチケットがいつも完売というほど、人気合唱団でした。大人気だった演奏会と毎週の練習、合唱練習などが思い出されます。

## 今後の展望を教えてください。

今は、最盛期に比べると半分以下、年寄り中心の30人程度の活動ですが、メンバーはベテランで、練習時間は短いのですが、楽しく、やや高級な合唱を楽しんでいます。少しずつ、若い人と交流を深めようと努力はしています。

## 最後に一言お願いします。

合唱活動は、地味ですが、良い仲間ができるよう秀れた媒体です。



△混声合唱団国立ときわ会のみなさん



教育文化功労



白井 克彦氏

昭和30年～昭和50年 混声合唱団国立ときわ会会長  
平成23年～ 混声合唱団 国立ときわ会会長